



郡山出張所グラフィティ Vol.110

2011/6/2発行

～5月は水防月間～



毎年5月は水防月間です。本格的な出水期を迎えるにあたり、水害の未然防止と軽減を目的として洪水対応演習や緊急時河川巡視講習会、河川管理設備の点検を実施しております。

・洪水対応演習

5月19日、福島河川国道事務所では出水時に迅速・的確に対応できるよう、大雨に伴う洪水発生を想定した洪水対応演習を実施しました。

【主な訓練項目】

出水時における洪水予測
水防警報等の情報伝達演習 他



事務所災害対策室での訓練の様子

・緊急時河川巡視講習会



5月23日、緊急時河川巡視講習会を行いました。

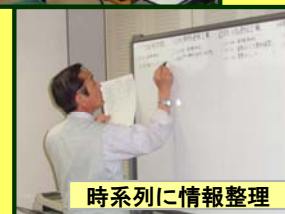


講習会の様子

講習会には、福島河川国道事務所と東北建設協会、状況把握班の各建設業者(53名)が参加し、緊急時河川巡視のポイントやシステム操作の説明、そして実際にシステムを使い実地訓練(現地からの写真映像をGPS携帯カメラで送信する訓練)を行いました。



緊急巡視班からの情報収集



時系列に情報整理

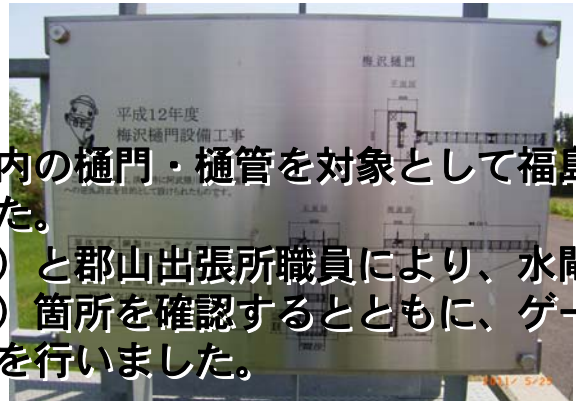
緊急時河川巡視 とは

郡山出張所管内で震度5以上を観測した際や出水時に、堤防等の点検を実施するものです。全部で10班の巡視体制を組んでおり、緊急時にいち早く損傷状況などを点検できるようにしています。

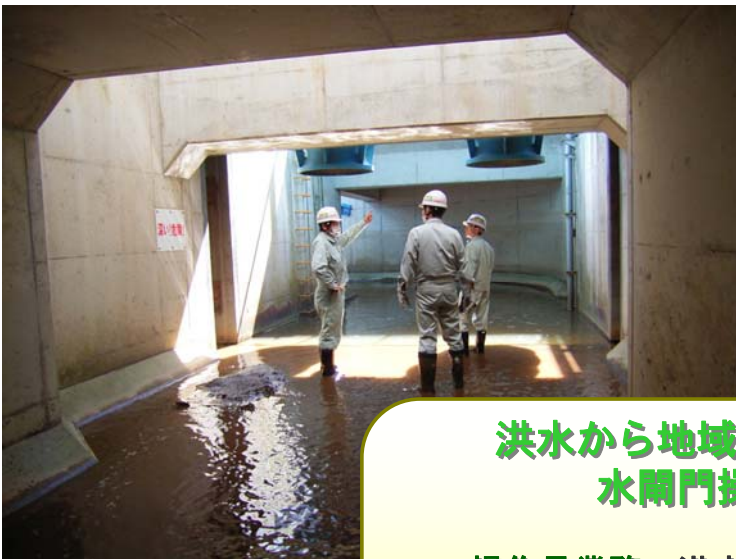
・樋門・樋管点検

5月24日から27日まで、郡山出張所管内の樋門・樋管を対象として福島河川国道事務所の担当職員が点検を行いました。

点検では、河川管理課、防災課（機械担当）と郡山出張所職員により、水閘門操作員からの報告をいただいた損傷（修繕）箇所を確認するとともに、ゲート開閉や函体内部に異常がないかなどの確認を行いました。



今回の点検では、緊急を要する損傷や不具合はありませんでした。
 なお、地震で発生したクラック等の補修は順次進めております。



**洪水から地域を守る樋門・樋管の操作は
 水閘門操作員が支えています**

操作員業務：洪水から地域を守るために、出水時のゲート操作や月点検など重要な業務を行っています。

樋門樋管数：132箇所

操作員：175名



出張所ニュース



今年も4月下旬より郡山出張所入り口に巣づくりをしているツバメたちです。
 いつも午後2時を過ぎるとツバメたちの会話が弾んでいるようでとても賑やかです♪(^o^)

お問い合わせはこちら

〒963-8071

福島県郡山市富久山町久保田字中台12
 国土交通省 福島河川国道事務所
 郡山出張所グラフィティ編集委員会
 TEL 024-943-6591 (代表)

H P <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

